

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	肝細胞癌 Ramucirumab療法				臨床区分	抗癌剤適応分類		登録日	2019年7月3日
疾患名	切除不能な肝細胞癌				<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療 <input type="checkbox"/> 単施設自主研究 <input type="checkbox"/> 他施設自主研究 <input type="checkbox"/> 市販後臨床研究 <input type="checkbox"/> 治験	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法 <input type="checkbox"/> 術後化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法 <input type="checkbox"/> 局所療法 <input type="checkbox"/> その他	1クール期間	14日	
診療科名	肝臓内科				登録医師名	実施回数		/回	
登録医師名	金吉 俊彦				適応条件	2ndライン以降 血清AFP値が400ng/mL以上			
Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日	注意コメント	
1	レスタミンコーウ錠10mg	5	錠	経口			day1 ● - - - - - - - - - -	サイラムザ投与開始30分前まで内服	
2	生理食塩液	100	mL						
3	生理食塩液 サイラムザ点滴静注液	適宜調整 8	mL mg/kg	点滴静注	メイン	60min	● - - - - - - - - - -	1) フィルター付き点滴セット使用 2) 投与速度：25mg/minを超えないこと。 3) 投与後、生理食塩液でラインをフラッシュすること。 4) 全量250mLに調製する。 ※初回のみ投与後1時間経過観察を行うこと	
4									
5									

備考欄

2ndライン以降で  
血清AFP値が400ng/mL以上かを確認すること

減量・中止基準

--

文献

Ramucirumab after sorafenib in patients with advanced hepatocellular carcinoma and increased  $\alpha$ -fetoprotein concentrations (REACH-2): a randomised, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trial